

公益財団法人 九州交響楽団
令和4年度〔2022年度〕
事業報告書

概 要

- 2022年度の九州交響楽団は、過去2年間の新型コロナウイルス感染症による公演中止や入場制限等、厳しい演奏活動への影響を払拭すべくウィズ・コロナという考え方にに基づき、新型コロナ感染拡大予防対策ガイドラインに則ったきめ細かな感染対策を実施しながら、国、福岡県、福岡市、北九州市をはじめ、産業界、個人の皆さまからの助成を得て精力的に主催公演の開催ならびに依頼公演の受注を行った。この結果、主催公演数は2021年度比プラス7回の36公演、依頼公演も前年度比プラス44回の105公演と、コロナ禍以前の公演数を上回る多忙を極めた年となった。
- 特に2022年度は、新たなクラシック音楽ファン、九響ファン獲得のため若年層向けの特別公演を数多く開催した。具体的には「0歳からのオーケストラ・マタニティコンサート」や「九響サマーコンサート アニメ・コンチェルト」など、普段なかなかオーケストラを聴くことがないファミリー世代をターゲットとした演奏会を開催し、生で聴くオーケストラの素晴らしさを体感していただいた。
- 公演回数を大幅に増やした<主催公演>ではあったが、新型コロナ第7波、第8波の影響などにより公演入場者数がコロナ禍以前の75~80%に留まったことから、入場料収入は計画比7,900千円減の99,700千円に留まった。一方、企業や劇場、音楽事務所、学校等から演奏依頼を受けて出演する<依頼公演>は、「中学生の未来に贈るコンサート」が台風接近で中止となった1公演を除き、ほぼ計画通り51公演を実施するとともに、文化庁体験再興事業や巡回公演事業7公演を追加受注するなど、当初の計画を9公演上回る105公演を実施したことから、契約金収入は計画比約14,600千円増の251,700千円と、前年度を97,800千円上回る結果となった。
- しかしながら2022年度は、航空機チケット高騰による外国人指揮者招聘費用の増や出演者が多い大きな公演実施に伴うエキストラ費用の大幅増に加え、年間を通したコロナ感染対策費用の増、さらには楽団内で発生した新型コロナやインフルエンザによるクラスターの代替要員緊急招聘によるエキストラ費用の増などにより事業費は計画比約75,000千円増の779,100千円となり、収支悪化を招く主要因となった。
- 2021年度から新たな取組みとして、コンサート会場に来場できない遠方にお住まいの方やご高齢の皆さまにも気軽に九響サウンドを楽しんでいただくために、WEBを活用してコンサートの模様を生中継するライブ映像配信事業については、2022年度も趣の違う4公演をセレクトして実施した。演奏

の合間には楽団員の対談による楽曲紹介なども盛り込むなど、見ごたえのある番組をお届けしたが、視聴者数が伸びず、ライブ配信事業単体で黒字を達成することは出来なかった。

- 定期演奏会の曲目を題材に聴きどころをわかりやすく解説する「目からウロコ!!のクラシック講座」は、インスタグラムでライブ配信も実施し、公演PRと集客に努めた。しかしながら定期演奏会開演直前のロビーコンサートや公演終了後の楽団員によるお見送り、「名曲・午後のオーケストラ」終演後のお客さまと楽団員との交流会「九響・交流カフェ」についてはコロナ禍の中、再開するに至らなかった。
- コンサート会場で「収益事業」として行っていたCDの販売は、感染防止対策の一環により2022年度も中止せざるを得なかった。

主催公演について

[1] 定期演奏会 12公演 (入場者数 : 10,526名)

(1) 定期演奏会 10公演 (入場者数 : 9,388名)

(2) 北九州定期演奏会 2公演 (入場者数 : 1,138名)

- 2022年度の定期演奏会は、6月に予定していた第404回公演において指揮者の井上道義氏がコロナ感染に罹患したため2023年3月に延期して開催した。また、10月に耐震工事を終えてリニューアルオープンしたアクロス福岡シンフォニーホールでの復帰第一弾として第407回公演を小泉和裕音楽監督の指揮でマーラーの交響曲第2番「復活」を2日連続で開催し、2400名を超える観客をお迎えした。本公演はライブCDとして発売、過去、小泉＝九響コンビのマーラー演奏として大好評を博したマーラー／交響曲第8番、第3番に続く合唱付き交響曲演奏の第3弾として当団の演奏歴上、意義深い足跡を残す公演となった。
- 音楽監督10年目を迎えた小泉和裕氏は、このほかシーズン最初の第402回定期公演でアルプスの印象を元にした気宇壮大な作品であるR. シュトラウス／アルプス交響曲と、オーケストラ演奏の基盤ともなるハイドン交響曲の組み合わせによるプログラムでオーケストラのビルドアップを図った。
- 国外からは4名の指揮者を招聘した。ウィーン出身の俊英クリスティアン・アルミンク氏は九響初共演で九響初演となるツェムリンスキー作品を演奏して観客を魅了した。8月の406回定期に来日予定だったアンドレア・バッティストーニ氏が公演10日前に来日不能となったため、急遽、代役としてガエタノ・デスピノーザ氏を招聘して当団初演のヴェリズモオペラ「外套」を演奏会形式でお届けし、喝采を浴びた。九州の音楽ファンにはお馴染みのシンガポール出身カーチュン・ウォン氏は、バルトークとブルックナーの異なる世界観を研ぎ澄まされた感性をもって披露、好評を得た。過去予定しながらも共演が叶わず今回が初の共演となるユベール・スダーン氏は、王道ともいえるドイツロマン派2作品で当団と息の合った演奏をおこなって称賛の拍手を頂いた。

- 5月の403回定期では生誕150周年を迎えた英国のヴォーン・ウィリアムズ作品を、英国での活動歴が長い藤岡幸夫氏の指揮で紹介。「田園交響曲」ではソプラノ歌手半田美和子氏のクリスタルボイスが観客を魅了した。

(1) 定期演奏会(10公演)

第402回 2022年4月28日(木) 19時開演 会場：福岡サンパレス ホテル&ホール

＜心を揺さぶる圧巻の響き 小泉のアルペン＞

指揮＝小泉和裕(音楽監督)

ハイドン／交響曲 第92番 ト長調 「オックスフォード」 Hob. I:92

R. シュトラウス／アルプス交響曲 作品64

第403回 2022年5月19日(木) 19時開演 会場：福岡サンパレス ホテル&ホール

＜生誕150周年 英国の郷愁 ヴォーン・ウィリアムズの世界＞

指揮＝藤岡幸夫

ピアノ＝チェ・ヒョンロク

ソプラノ＝半田美和子 *

ヴォーン・ウィリアムズ／トマス・タリスの主題による幻想曲

ラヴェル／左手のためのピアノ協奏曲 ニ長調

ヴォーン・ウィリアムズ／田園交響曲(交響曲 第3番) *

第404回 2023年3月15日(木) 19時開演 会場：アクロス福岡シンフォニーホール

※2022年6月9日(木)の振替公演

※ライブ配信あり

＜奇才 井上道義のショスタコーヴィチ＞

指揮＝井上道義

ショスタコーヴィチ／ロシアとキルギスの主題による序曲 作品115

ジャズ組曲 第1番

交響曲 第12番 ニ短調「1917年」作品112

第405回 2022年7月21日(木) 19時開演 会場：福岡サンパレス ホテル&ホール

＜アルミンク初登場！ ツェムリンスキーの誘惑＞

指揮＝クリスティアン・アルミンク

チェロ＝佐藤晴真

ドヴォルザーク／チェロ協奏曲 ロ短調 作品104

ツェムリンスキー／交響詩「人魚姫」

第406回 2022年8月26日(金) 19時開演 会場：福岡サンパレスコンサートホール

< 興奮再び、バッティストーニのヴェリズモオペラ >

指揮＝ガエタノ・デスピノーサ

※アンドレア・バッティストーニ氏の来日中止に伴い指揮者を変更

[ミケーレ] 今井俊輔 [ジョルジュッタ] 吉田珠代

[ルイージ] 樋口達哉 [フルーゴラ] 小林紗季子

[タルバ] ジョン・ハオ [恋人たち、ティンカ、唄うたい] 新海康仁

[恋人たち] 宮地江奈

合唱＝九響合唱団 ほか

ニーノ・ロータ／組曲「道」

プッチーニ／歌劇「外套」(演奏会形式)

第407回 2022年10月7日(金) 19時開演 会場：アクロス福岡シンフォニーホール

8日(土) 15時開演

※ライブ配信あり

< マーラーここに極まる 小泉＝九響「復活」 >

指揮＝小泉和裕(音楽監督)

ソプラノ＝安井陽子 アルト＝福原寿美枝

合唱＝九響合唱団 ほか

マーラー／交響曲 第2番 ハ短調「復活」

第408回 2022年11月5日(土) 15時開演 会場：アクロス福岡シンフォニーホール

< カーチュンが魅せる バルトークとブルックナー >

指揮＝カーチュン・ウォン

バルトーク／弦楽器、打楽器とチェレスタのための音楽 Sz. 106

ピアノ＝長尾洋史

ブルックナー／交響曲 第4番 変ホ長調「ロマンティック」(ハース版)

第409回 2022年12月10日(土) 15時開演 会場：アクロス福岡シンフォニーホール

< ロマン派からの脱却 シェーンベルクの音世界 >

指揮＝小泉和裕(音楽監督)

シェーンベルク／浄められた夜 作品4 (1943年・弦楽合奏版)

ブラームス(シェーンベルク編)

／ピアノ四重奏曲 第1番 ト短調 作品25 (管弦楽版)

第410回 2023年2月11日(土・祝) 15時開演 会場:アクロス福岡シンフォニーホール

< 名匠スダーンが紡ぐトイツロマン派 >

指揮=ユベール・スダーン

ピアノ=北村朋幹

※三浦謙司氏の来日中止に伴いソリストを変更

ブラームス/ピアノ協奏曲 第1番 ニ短調 作品15

シューベルト/交響曲 第8番 ハ長調 D 944 「ザ・グレート」

(2) 北九州定期演奏会 (2公演)

第72回 2022年4月17日(日) 15時開演 会場:北九州市立響ホール

< イタリア音楽に心踊るひととき >

指揮&チェンバロ=渡邊一正

ヴァイオリン=西本幸弘 (コンサートマスター)

ヴィヴァルディ/ヴァイオリン協奏曲集「四季」

ロッシーニ/歌劇「アルジェのイタリア女」序曲

歌劇「絹のはしご」序曲

歌劇「ブルスキーノ氏」序曲

歌劇「セミラーミデ」序曲

第73回 2022年9月24日(土) 15時開演 会場:北九州芸術劇場大ホール

< 至極の名曲 ロシアン・セレクション >

指揮=現田茂夫

ピアノ=谷昂登

チャイコフスキー/歌劇「エフゲニー・オネーギン」より 『ポロネーズ』

ピアノ協奏曲 第1番 変ロ短調 作品23

ムソルグスキー (リムスキー=コルサコフ編) /交響詩「はげ山の一夜」

チャイコフスキー/イタリア奇想曲 作品45

[2] 巡回演奏会 12公演 (入場者数: 10,284名)

- | | | |
|------------------|-----|----------------|
| (1) 天神でクラシック | 4公演 | (入場者数: 1,590名) |
| (2) 名曲・午後のオーケストラ | 4公演 | (入場者数: 3,867名) |
| (3) その他の巡回演奏会 | 4公演 | (入場者数: 4,827名) |

- 2022年度の「天神でクラシック」では、5月に実力派マエストロ、渡邊一正氏が久しぶりに登場、大人気作品ヴィヴァルディ「四季」では、チェンバロ演奏も担い、多才な一面をアピールした。また7月には、2020年の共演で好評を博した鈴木秀美氏がハイドンとメンデルスゾーンの名作で会場を唸らせた。10月には幅広いレパートリーに定評のある大友直人氏が馴染みのあるフランス音楽4曲で観客を魅了した。例年1月のモーツァルトの誕生日に開催しているロングラン企画「続...モーツァルトをあなたに」では、当団桂冠コンサートマスター豊嶋泰嗣氏がソリスト&コンサートマスターとしてモーツァルトの世界観を表現、人気音楽評論家である奥田佳道氏のナビゲートのもと観客をモーツァルト芸術の世界に誘った。
- 2015年度から開催している「名曲・午後のオーケストラ」では、昨年度に続くコラボレーション企画として、ジャズピアニスト山下洋輔氏が旧知の間柄である指揮者茂木大輔氏とラプソディ・イン・ブルーをお届けした。茂木氏はオーボエ奏者としての永年の演奏家キャリアも活かしたアプローチでビゼー、ガーシュウィン、ドヴォルザークそれぞれの世界観を表現し、会場を盛り上げた。また、9月には九響と抜群の相性の良さを誇る現田茂夫氏がチャイコフスキーとムソルグスキーのロシア作品でゴージャスな音世界を描いた。11月には世界的和太鼓奏者である林英哲氏を迎えて「飛天遊」を披露する予定だったが、公演直前に林氏が新型コロナに罹患したため、急遽、林氏の高弟でもある田代誠氏を代役に起用。オール邦人作曲家の楽曲を岩村力氏の指揮により熱いパフォーマンスを繰り広げた。前回、圧倒的な名演で聴衆を魅了した巨匠ヴァレリー・ポリャンスキー氏が今年2月に再度来日し、深い芸術性をもってベートーヴェン、リムスキー＝コルサコフの本質に肉薄する音作りで会場を沸かした。招聘したソリストは前述の山下洋輔氏、田代誠氏の他、注目を集める実力派若手ヴァイオリニスト辻彩奈氏と我が国に於けるピアノ界の第一人者小山実稚恵氏が大人気の名協奏曲を披露した。
- 2022年度の「第九公演」は、小泉和裕音楽監督の指揮のもと実力派揃いのソリスト達と九響合唱団他地元合唱団(福岡)や北九州市民フロイデコール(北九州)が、2021年度よりも合唱人数を大幅に増やして不朽の人間賛歌を高らかに歌い上げた。
「ニューイヤーコンサート2023」では、我が国を代表するマエストロの1人下野竜也氏と近年活躍のめざましい鈴木玲奈氏をソプラノソリストとして迎え、シュトラウスファミリー作品に加えウォルトン、パッヘルベル、ブラームス、ヴェルディ、ワーグナーなど、2023年のアニヴァーサリー作曲家の作品も取り上げて華やかなコンサートを演出、新年の幕開けに花を添えた。

(1) 天神でクラシック・音楽プロムナード (4公演)

vol. 45 2022年4月16日(土) 15時開演 会場：FFGホール

< イタリア音楽に心躍るひととき >

指揮&チェンバロ＝渡邊一正

ヴァイオリン＝西本幸弘 (コンサートマスター)

ヴィヴァルディ／ヴァイオリン協奏曲集「四季」
ロッシーニ／歌劇「アルジェのイタリア女」序曲
歌劇「絹のはしご」序曲
歌劇「ブルスキーノ氏」序曲
歌劇「セミラーミデ」序曲

vol. 46 2022年7月30日（土）15時開演 会場：FFGホール

< 古典の旗手 鈴木秀美のハイドンとメンデルスゾーン >

指揮＝鈴木秀美

ハイドン／交響曲 第100番 ト長調 「軍隊」 Hob. I :100

メンデルスゾーン／序曲「フィンガルの洞窟」作品26

交響曲 第4番 イ長調 「イタリア」 作品90

vol. 47 2022年10月29日（土）15時開演 会場：FFGホール

< きらめく音世界 フランス音楽の粋 >

指揮＝大友直人

フルート＝大村友樹（首席奏者）

サティ（ドビュッシー編）／ジムノペディ第1番

ジムノペディ第3番

イベール／フルート協奏曲

ドビュッシー（ビュッセル編）／小組曲

ラヴェル／組曲「マ・メール・ロワ」

Vol. 48 2023年1月27日（金）19時開演 会場：FFGホール

< 続…モーツァルトをあなたに Vol. 16 >

ヴァイオリン&コンサートマスター＝豊嶋泰嗣（桂冠コンサートマスター）

進行＝奥田佳道

モーツァルト／ヴァイオリン協奏曲 第4番 ニ長調 K. 218

セレナード 第7番 ニ長調 K. 250 「ハフナー」

(2) 名曲・午後のオーケストラ（4公演）

第29回 2022年5月8日（日）14時開演 会場：福岡サンパレス ホテル&ホール

< 山下洋輔 迫真のラプソディ・イン・ブルー >

指揮＝茂木大輔

ピアノ＝山下洋輔

ビゼー／「アルルの女」第1組曲

ガーシュウィン／ラプソディ・イン・ブルー

ドヴォルザーク／交響曲 第8番 ト長調 作品88

第30回 2022年9月25日（日）14時開演 会場：福岡サンパレス ホテル&ホール

< 至極の名曲 ロシアン・セレクション >

指揮＝現田茂夫

ヴァイオリン＝辻彩奈

チャイコフスキー／歌劇「エフゲニー・オネーギン」より 『ポロネーズ』

ヴァイオリン協奏曲 ニ長調 作品35

ムソルグスキー（リムスキー＝コルサコフ編）／交響詩「はげ山の一夜」

チャイコフスキー／イタリア奇想曲 作品45

第31回 2022年11月23日（水・祝）14時開演 会場：アクロス福岡シンフォニーホール

※ライブ配信あり

< 林英哲、渾身の響き >

指揮＝岩村力

和太鼓＝田代誠

※林英哲氏に新型コロナ陽性が確認されたためソリストを変更

児童合唱＝筑紫女学園中学校音楽部

伊福部昭／SF交響ファンタジー 第1番

廣瀬量平／朝のセレナーデ（弦楽合奏版）

外山雄三／管弦楽のためのラプソディー（改訂版）

武満徹／「3つの映画音楽」より 『ワルツ』

松下功／幻想曲「通りゃんせ」

和太鼓協奏曲 「飛天遊」

第32回 2023年2月26日（日）14時開演 会場：アクロス福岡シンフォニーホール

< 巨匠ポリャンスキー 魅惑のシェエラザード >

指揮＝ヴァレリー・ポリャンスキー

ピアノ＝小山実稚恵

ベートーヴェン／ピアノ協奏曲 第5番 変ホ長調 作品73 「皇帝」

リムスキー＝コルサコフ／交響組曲 「シェエラザード」 作品35

(3) その他の巡回演奏会 (4公演)

福岡巡回演奏会 <第九公演(福岡)>

2022年12月25日(日) 15時開演 会場:アクロス福岡シンフォニーホール

指揮=小泉和裕(音楽監督)

ソプラノ=並河寿美 アルト=清水華澄

テノール=望月哲也 バリトン=山下浩司

合唱=九響合唱団 ほか

ベートーヴェン/交響曲 第9番 ニ短調 作品125 「合唱付き」

北九州巡回演奏会 <第九公演(北九州)>

2022年12月24日(土) 17時開演 会場:北九州ソレイユホール

指揮=小泉和裕(音楽監督)

ソプラノ=並河寿美 アルト=清水華澄

テノール=望月哲也 バリトン=山下浩司

合唱=北九州市民フロイデコール

ベートーヴェン/交響曲 第9番 ニ短調 作品125 「合唱付き」

福岡巡回演奏会 <ニューイヤーコンサート2023(福岡)>

2023年1月8日(日) 15時開演 会場:アクロス福岡シンフォニーホール

指揮=下野竜也

ソプラノ=鈴木玲奈 ★

合唱=九響合唱団 ◆

ウォルトン/「スピットファイア」前奏曲とフーガ

パッヘルベル/カノン

ブラームス/ハンガリー舞曲第1番 ト短調

ヴェルディ/歌劇「ナブッコ」序曲

ワーグナー/歌劇「ローエングリン」より 第3幕への前奏曲

モーツァルト/歌劇「魔笛」序曲

歌劇「魔笛」序曲より 夜の女王アリア ★

ドヴォルザーク/スラヴ舞曲第1番 作品46-1

歌劇「ルサルカ」より 月に寄せる歌 ★

J.シュトラウスII/喜歌劇「こうもり」より 公爵様、貴方のような方は ★ ◆

ワルツ「美しく青きドナウ」 ◆

北九州巡回演奏会 <ニューイヤーコンサート 2023 (北九州)>

2023年1月7日(土) 17時開演 会場：北九州芸術劇場大ホール

指揮＝下野竜也

ソプラノ＝鈴木玲奈 ★

ウォルトン／「スピットファイア」前奏曲とフーガ

パッヘルベル／カノン

ブラームス／ハンガリー舞曲第1番 ト短調

ヴェルディ／歌劇「ナブッコ」序曲

ワーグナー／歌劇「ローエングリン」より 第3幕への前奏曲

モーツァルト／歌劇「魔笛」序曲

歌劇「魔笛」序曲より 夜の女王アリア ★

ドヴォルザーク／スラヴ舞曲第1番 作品46-1

歌劇「ルサルカ」より 月に寄せる歌 ★

J. シュトラウスⅡ／喜歌劇「こうもり」より 公爵様、貴方のような方は ★

ワルツ「美しく青きドナウ」

[3] 特別演奏会 12公演 (入場者数：9,509名)

- | | | | |
|-----------------------|-----|---------------|------------|
| (1) <マタニティコンサート 2022> | 2公演 | (入場者数： 923名) | |
| (2) <スペシャルコンサート> | 1公演 | (入場者数： 391名) | ※コンサート会員限定 |
| (3) <サマーコンサート 2022> | 2公演 | (入場者数：1,077名) | |
| (4) <三大交響曲の夕べ> | 1公演 | (入場者数： 980名) | |
| (5) <長崎公演> | 1公演 | (入場者数： 640名) | |
| (6) <一万人コンサート> | 2公演 | (入場者数：1,646名) | |
| (7) <特別演奏会(合同演奏)> | 1公演 | (入場者数：1,230名) | |
| (8) <九響・春のこどもコンサート> | 2公演 | (入場者数：2,622名) | |

○ 2022年度はコロナ禍の閉塞感を払拭すべく、精力的に特別演奏会を展開した。<マタニティコンサート 2022>は、2022年度からの新企画として開催した妊婦さんだけでなく0歳児から来場できるママとパパに優しいコンサート。赤ちゃんが泣いても動き回っても大丈夫な会場として多目的に活用できるアクロス福岡イベントホールを使用し、普段コンサートに行きたくても行けないと思っている赤ちゃん連れの方々にベビーカーのまま入場できるスペースやおむつ交換、授乳スペース、助産師相談コーナーなどを準備して開催した。近年幅広く活躍している指揮者辻博之氏を迎えて誰もが聞いたことのある楽曲を演奏し、たくさんの赤ちゃん連れ夫婦や妊婦さんにひと時の癒しを提供した。マタニティチケット購入のお客さまには、後日、コンサートを収録したCDをプレゼントし、好評を得た。

- <スペシャルコンサート>は、定期会員、天クラ会員、名曲会員のうちダブルで会員になっていた方々をお招きする特別なコンサート。指揮者を置かないスタイルで、当楽団のソロコンサートマスター扇谷泰朋氏のリーダーシップのもと、オーケストラメンバー一人ひとりの自発的なコミュニケーションによりモーツァルトやバッハ等の名曲を演奏、会員の皆さまに喜んでいただいた。
- <サマーコンサート 2022>はステージ上のスクリーンに映し出されたアニメキャラクター達の動きにオーケストラ演奏をシンクロさせたライブ感あふれるステージをファミリーで楽しむ企画。幅広いジャンルで活躍する指揮者竹本泰蔵氏、映像とのシンクロ演奏に定評があるピアニスト CHIAKI 氏のコンビで、多くのファミリーを夢の世界に導いた。
- <三大交響曲の夕べ>は、2017年度からの企画として、中高校生を含む幅広い市民の皆さまが極めつけの3曲の交響曲「新世界・未完成・運命」を1日で楽しめるよう企画したプログラム。6回目となる2022年度はマルチな演奏活動で注目を集める鈴木優人氏が指揮を執り、熱い演奏をお届けした。
- <長崎公演>は、オーケストラの魅力を九州各地域に伝えることで文化レベル向上の一助となるべく、初めて長崎で開催した主催公演。将来、九州各県での主催公演開催を目指す取組みとして2021年度の佐賀に続いて実施。指揮に角田鋼亮氏、ソリストに中村太地氏を迎え、ハチャトリアンとドヴォルザークで会場を盛り上げた。公演1か月前にはソロコンサートマスター扇谷泰朋氏によるトークイベントを開いて演奏曲の聴きどころや作曲家の生涯などを解説し、公演PRと集客に努めた。
- 「舞台芸術感動体験事業コンサート（アクロス万人コンサート）」は、小・中学生にクラシック音楽の魅力を知っていただくことを目的として、毎年、福岡県教育委員会、福岡県教育文化奨学財団、アクロス福岡と共同で開催しているコンサート。2年ぶりに開催したが、コロナの影響により参加校数は伸びなかった。
- <特別演奏会 九響×日本センチュリー響>は、指揮にジブリで有名な久石譲氏を迎え、日本センチュリー響と合同編成でストラヴィンスキーの「春の祭典」他を披露。大編成による迫力ある演奏で観客を魅了した。
- 「みんなで楽しもう！九響・春の子どもコンサート」は、2013年度から続けてきた「親と子のためのコンサート」をリニューアルしたもの。コロナ禍のため2022年度も子どもたちに「楽器体験コーナー」で音楽の喜びを直に体験してもらうことはできなかったが、指揮者の柴田真郁氏とNHK「おかあさんといっしょ」にも出演している歌のおねえさん西けいこ氏による歌とお話、さらには東筑紫短期大学の学生達によるボディパーカッションにより、親しみやすく楽しい音楽を本格的なオーケストラサウンドで体感していただき、たくさんの親子連れの方々に喜んでいただいた。

(1) 九響マタニティコンサート 2022 (2公演)

2022年5月3日(火・祝) 11時開演/15時開演 会場:アクロス福岡イベントホール

< ママとパパとベビーに贈る「0歳からのオーケストラ」 >

指揮=辻博之

グリーグ/組曲「ペール・ギュント」より 朝

モーツァルト/歌劇「フィガロの結婚」序曲 K. 492

「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」より 第2楽章

交響曲 第40番より 第1楽章

アンダーソン/プリンク・プランク・プルンク

久石譲/映画「魔女の宅急便」より 海に見える街

ベートーヴェン/交響曲 第6番 へ長調 「田園」より 第1楽章

チャイコフスキー/バレエ組曲「白鳥の湖」より 情景

グノー/オペラ「ファウスト」バレエ音楽より トロイの娘たちの踊り

チャイコフスキー/バレエ組曲「くるみ割り人形」より 花のワルツ

(2) スペシャルコンサート ※コンサート会員限定

2022年5月29日(日) 15時開演 会場: FFGホール

コンサートマスター=扇谷泰朋

司会・進行=佐々木理恵(NHK「おはよう九州沖縄」キャスター)

J. S. バッハ/ブランデンブルク協奏曲 第3番 ト長調

コレルリ/コンチェルトグロッソ 作品6-8

モーツァルト/管楽セレナード 第12番 ハ短調 K. 388

交響曲 第38番 ニ長調 K. 504 「プラハ」

(3) 九響サマーコンサート2022「アニメ・コンチェルト」(2公演)

2022年7月23日(土) 15時開演 会場: 福岡市立西市民センター

7月24日(日) 15時開演 会場: 福岡市立東市民センター(なみきホール)

指揮=竹本泰蔵

ピアノ=CHIAKI

司会・ナレーション=高月晶子

イベール/「ディヴェルティメント」より ワルツ

サン=サーンス/動物たちの謝肉祭(ひとりピアノ版・ナレーション付)

デュカス/魔法使いの弟子(アニメ映像付)

リスト/ハンガリー狂詩曲第2番(アニメ映像付)

ポンキエッリ/歌劇「ラ・ジョコンダ」より 時の踊り(アニメ映像付)

(4) 三大交響曲の夕べ

2022年8月10日(水) 18時45分開演 会場：福岡サンパレス ホテル&ホール

※ライブ配信あり

指揮＝鈴木優人

ベートーヴェン／交響曲 第5番 ハ短調 作品67 「運命」

シューベルト／交響曲 第7番 ロ短調 D.759 「未完成」

トヴォルザーク／交響曲 第9番 ホ短調 作品95 「新世界より」

(5) 長崎公演

2022年9月4日(日) 16時開演 会場：長崎ブリックホール

指揮＝角田鋼亮

ヴァイオリン＝中村太地

ハチャトゥリアン／組曲「仮面舞踏会」より ワルツ

ヴァイオリン協奏曲 ニ短調

トヴォルザーク／交響曲 第8番 ト長調 作品88

(6) 舞台芸術感動体験事業コンサート(アクロス一万人コンサート)(2公演)

2022年11月8日(火) 11時開演／13時45分開演 会場：アクロス福岡シンフォニーホール

指揮＝杉本優

J.ウィリアムズ／映画「スター・ウォーズ」メインテーマ(短縮版)

楽器紹介コーナー(カジノユキ編／日本の名曲「春夏秋冬」)

J.シュトラウスⅡ／トリッチ・トラッチ・ポルカ

ベートーヴェン／交響曲第5番 ハ短調 「運命」より 第1楽章

シューベルト／劇音楽「ロザムンデ」より 間奏曲 第3番

指揮者体験コーナー(ブラームス／ハンガリー舞曲第5番)

ブラームス／ハンガリー舞曲第5番 ト短調

エルガー／行進曲「威風堂々」第1番

共同主催：福岡県教育委員会、(公財)福岡県教育文化奨学財団、(公財)アクロス福岡

(7) 特別演奏会(九響×日本センチュリー響 合同演奏)

2023年2月16日(木) 19時開演 会場：アクロス福岡シンフォニーホール

指揮＝久石譲

[合同演奏] 日本センチュリー交響楽団

久石譲／Metaphysica(交響曲 第3番)

ストラヴィンスキー／バレエ音楽「春の祭典」(1947年版)
マルケス／ダンソン第2番

(8) みんなで楽しもう♪ 九響・春のこどもコンサート(2公演)

2023年3月25日(土) 11時開演/15時開演 会場:アクロス福岡シンフォニーホール

指揮=柴田真郁

歌&司会=西けいこ

オッフェンバック／喜歌劇「天国と地獄」より カンカン

山本和彦編曲／フォークダンスメドレー(楽器紹介)

アンダーソン／シンコペーテッド・クロック

アンダーソン／タイプライター

ビゼー／歌劇「カルメン」より 前奏曲

梶浦由記／「鬼滅の刃」より紅蓮華～炎(歌:西けいこ)

宮川彬良／シンフォニック・マンボNo.5

ワーグナー／楽劇「ニュルンベルクのマイスタージンガー」より第1幕への前奏曲

移動音楽教室について

[4] 移動音楽教室 1公演

- 「移動音楽教室」は、情操教育のため九響自らが学校などに出向いて演奏する公演。2022年度は中村学園女子高等学校で1公演実施し、高校生の皆さんに音楽芸術の素晴らしさについての認識を深めていただいた。

中村学園女子高校コンサート

2022年11月10日(木) 14時20分開演 会場:中村学園女子高等学校講堂

指揮=末廣誠

J.ウィリアムズ／オリンピック・ファンファーレ&テーマ

映画「インディ・ジョーンズ」よりレイダース・マーチ

映画「シンドラーのリスト」テーマ

映画「スター・ウォーズ」よりメインタイトル

映画「スター・ウォーズ」より帝国のマーチ

J.シュトラウス／ワルツ「天体の音楽」作品235

ドビュッシー／月の光
 ホルスト／「惑星」より 火星
 「惑星」より 木星

依頼演奏会について

[5] 依頼演奏会 124公演 (オーケストラ公演105回/室内楽公演19回)

○ 2022年度の依頼公演については、「中学生の未来に贈るコンサート」が2021年度から始まった新たな契約(3年間)の2年目として51公演を実施したほか、全依頼公演回数は105公演と、コロナ禍以前の水準に戻った。2022年度も文化庁の「文化芸術による子供育成推進事業(巡回公演事業)」に採択されたことにより、10月に5公演を北部九州エリアで実施したほか、「子供のための文化芸術鑑賞・体験再興事業」5公演を受注するとともに、文化庁補正予算によるアートキャラバン事業2公演も開催するなど、精力的に依頼公演の受注活動を展開した。

(オーケストラ公演)

	<開催地>	<主催>	<内容>
2022年			
4月8日(金)	熊本	ビルボードクラシックス	玉置浩二シンフォニック・コンサート
4月10日(日)	福岡	福岡南ロータリークラブ	地区大会アトラクション演奏
4月24日(日)	熊本	ZOOM	ハウス食品グループファミリーコンサート
5月1日(日)	大野城	大野城まどかぴあ	九州交響楽団名曲コレクション
5月10日(火)	福岡	ビルボードクラシックス	玉置浩二シンフォニック・コンサート
5月25日(水)	福岡	福岡県立福岡中央高等学校	福岡中央高校音楽鑑賞会
6月1日(水)	大川	福岡県市町村振興協会	中学生公演
6月2日(木)	うきは	福岡県市町村振興協会	中学生公演(2公演)
6月3日(金)	大川	福岡県市町村振興協会	中学生公演(2公演)
6月14日(火)	長崎県佐世保	佐世保市/アルカスSASEBO	子供のための芸術鑑賞体験教室(2公演)
6月15日(水)	長崎県佐世保	佐世保市/アルカスSASEBO	子供のための芸術鑑賞体験教室(2公演)
6月17日(金)	岡山	日本オーケストラ連盟	文化庁アートキャラバン事業
6月20日(月)	石川県金沢	日本オーケストラ連盟	文化庁アートキャラバン事業
6月23日(木)	福岡	文化庁	子供のための文化芸術鑑賞・体験再興事業
6月24日(金)	福岡	文化庁	子供のための文化芸術鑑賞・体験再興事業(2公演)

	<開催地>	<主 催>	<内 容>
2022 年			
6 月 29 日(水)	直方	福岡県市町村振興協会	中学生公演 (2 公演)
6 月 30 日(木)	直方	福岡県市町村振興協会	中学生公演 (2 公演)
7 月 1 日(金)	苅田	福岡県市町村振興協会	中学生公演 (2 公演)
7 月 4 日(月)	岡垣	福岡県市町村振興協会	中学生公演 (2 公演)
7 月 6 日(水)	須恵	福岡県市町村振興協会	中学生公演 (2 公演)
7 月 7 日(木)	大牟田	福岡県市町村振興協会	中学生公演
7 月 11 日(月)	粕屋	福岡県市町村振興協会	中学生公演
7 月 13 日(水)	糸島	福岡県市町村振興協会	中学生公演 (2 公演)
7 月 14 日(木)	糸島	福岡県市町村振興協会	中学生公演 (2 公演)
8 月 14 日(日)	久留米	久留米文化振興会	ドラゴンクエストコンサート久留米公演
8 月 19 日(金)	大分	iichiko 総合文化センター	レクチャー付きオーケストラコンサート
8 月 22 日(月)	福岡	九州交響楽団	文化庁巡回公演事業資料収録
8 月 29 日(月)	岡垣	福岡県市町村振興協会	中学生公演 (2 公演)
8 月 30 日(火)	柳川	福岡県市町村振興協会	中学生公演
8 月 31 日(水)	柳川	福岡県市町村振興協会	中学生公演 (2 公演)
9 月 9 日(金)	熊本	くまもと復興国際音楽祭実行委員会	くまもと復興国際音楽祭 2022
9 月 12 日(月)	福岡	九州市民大学	九州市民大学 (2 公演)
9 月 15 日(木)	小郡	福岡県市町村振興協会	中学生公演 (2 公演)
9 月 18 日(日)	筑前	筑前町	筑前町・九響コンサート
9 月 21 日(水)	太刀洗	福岡県市町村振興協会	中学生公演 (2 公演)
9 月 27 日(火)	大牟田	福岡県市町村振興協会	中学生公演
9 月 28 日(水)	須恵	福岡県市町村振興協会	中学生公演
9 月 29 日(木)	須恵	福岡県市町村振興協会	中学生公演 (2 公演)
10 月 1 日(土)	福岡	アクロス・クラシックふえすた実行委員会	アクロス・クラシックふえすた
10 月 11 日(火)	長崎県島原	文化庁	巡回公演事業
10 月 12 日(水)	佐賀県神埼	文化庁	巡回公演事業
10 月 13 日(木)	熊本県益城	文化庁	巡回公演事業 (2 公演)
10 月 14 日(金)	熊本県菊池	文化庁	巡回公演事業
10 月 17 日(月)	粕屋	福岡県市町村振興協会	中学生公演 (2 公演)
10 月 18 日(火)	粕屋	福岡県市町村振興協会	中学生公演 (2 公演)
10 月 22 日(土)	佐賀県武雄	アウトリーチと演奏会開催実行委員会	しんかんせんコンサート
10 月 24 日(月)	中間	福岡県市町村振興協会	中学生公演

	<開催地>	<主 催>	<内 容>
2022 年			
10 月 25 日(火)	小郡	福岡県市町村振興協会	中学生公演 (2 公演)
10 月 31 日(月)	みやま	福岡県市町村振興協会	中学生公演 (2 公演)
11 月 18 日(金)	福岡	西日本オペラ協会	西日本オペラ協会「コンセル・ピエール」
11 月 20 日(日)	熊本	刀剣乱舞宴奏会制作委員会	刀剣乱舞-宴奏会-2022
11 月 28 日(月)	福岡	「海道東征」福岡公演実行委員会	交声曲「海道東征」
12 月 1 日(木)	中間	福岡県市町村振興協会	中学生公演 (2 公演)
12 月 4 日(日)	柳川	海道東征演奏会実行委員会	交声曲「海道東征」
12 月 13 日(火)	那珂川	福岡県市町村振興協会	中学生公演 (2 公演)
12 月 15 日(木)	福岡	大賀薬局	クリスマスコンサート
12 月 18 日(日)	大分	おおいた第九を歌う会	大分第九の夕べ
12 月 22 日(木)	福岡	西日本シティ銀行／福岡文化財団	N C B 音楽祭 2022
2023 年			
1 月 6 日(金)	長崎	十八親和銀行	ニューイヤーコンサート
1 月 10 日(火)	長崎県佐世保	十八親和銀行	ニューイヤーコンサート
1 月 11 日(水)	熊本	熊本銀行	ニューイヤーコンサート
1 月 13 日(金)	佐賀	佐賀銀行	ニューイヤーコンサート
1 月 14 日(土)	北九州	福岡銀行	ニューイヤーコンサート
1 月 15 日(日)	福岡	福岡銀行	ニューイヤーコンサート (2 公演)
1 月 17 日(火)	那珂川	福岡県市町村振興協会	中学生公演 (2 公演)
1 月 18 日(水)	那珂川	福岡県市町村振興協会	中学生公演 (2 公演)
1 月 22 日(日)	久留米	城島総合文化センター	インガットホール九州交響楽団演奏会
1 月 31 日(火)	福岡	日本演奏連盟	新進演奏家育成プロジェクトオーケストラ・シリーズ
2 月 2 日(木)	福岡	文化庁	子供のための文化芸術鑑賞・体験再興事業 (2 公演)
2 月 7 日(火)	直方	ユメニティのおがた	卒業コンサート
2 月 17 日(金)	大阪	日本センチュリー交響楽団	大阪公演 (合同演奏)
2 月 18 日(土)	愛知県一宮	シャドー／クラシック名古屋	一宮公演 (合同演奏)
2 月 23 日(木・祝)	福岡	アクロス福岡	二人の宇宙戦艦ヤマト
3 月 5 日(日)	北九州	北九州市／北九州市芸術文化振興財団	合唱組曲「北九州」
3 月 19 日(日)	宗像	宗像市／宗像ユリックス	宗像公演
3 月 23 日(木)	福岡	ビルボードクラシックス	玉置浩二シンフォニック・コンサート

(以上、105 公演)

(室内楽公演)

	<開催地>	<主催>	<内容>
2022年			
6月25日(土)	福岡	福岡市	福岡市アジア美術館コンサート
7月15日(金)	福岡	福岡市	アーティストとであう(玄界小学校)
9月16日(金)	古賀	福岡県市町村振興協会	古賀特別支援学校公演
10月19日(水)	糟屋	福岡県市町村振興協会	福岡特別支援学校公演
10月20日(木)	福岡	福岡県市町村振興協会	福岡聴覚特別支援学校公演
10月20日(木)	福岡	福岡市	アーティストとであう(花畑小学校)
10月20日(木)	福岡	福岡市	アーティストとであう(入部小学校)
10月22日(土)	佐賀県武雄	アウトリーチと演奏会開催実行委員会	プレコンサート
10月23日(日)	福岡	福岡市	東区市民芸術祭
11月12日(土)	福岡	アジア獣医師会	連合大会ガラディナー演奏
11月16日(水)	北九州	折尾愛真中学校	サロンコンサート
11月24日(木)	大牟田	福岡県市町村振興協会	大牟田特別支援学校公演
11月25日(金)	福岡	福岡市	アーティストとであう(壱岐東小学校)
11月25日(金)	福岡	福岡市	福岡市アジア美術館コンサート
2023年			
1月20日(金)	北九州	福岡県市町村振興協会	小倉聴覚特別支援学校公演
1月20日(金)	福岡	福岡市	アーティストとであう(城浜小学校)(2公演)
2月5日(日)	福岡	福岡市	福岡市アジア美術館コンサート
2月20日(月)	みやま	福岡県退職教職員協会	柳川みやま支会公演

(以上、19公演)

【参考】

令和4年度〔2022年度〕公演回数

	2021年度 実績	2022年度 計画	2022年度 実績	回数増減 (計画比)
定期演奏会	11公演	12公演	12公演	増減なし
巡回演奏会	12公演	12公演	12公演	増減なし
特別演奏会	6公演	12公演	12公演	増減なし
移動音楽教室	1公演	1公演	1公演	増減なし
依頼演奏会	61公演	96公演	105公演	・依頼演奏会：3公演増 ※ ・中学生公演：1公演減 ・文化庁公演：7公演増
合計	91公演	133公演	142公演	9公演増

※ 依頼演奏会…2公演減, 5公演増